



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月15日

上場会社名 川澄化学工業

上場取引所 東

コード番号 7703 URL <http://www.kawasumi.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川野 幸博

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岡本 稔

TEL 03-3763-1153

四半期報告書提出予定日 平成22年11月15日

配当支払開始予定日

平成22年12月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|-------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第2四半期 | 15,934 | 4.5 | 1,329 | △13.0 | 1,212 | △9.3 | 724 | △9.4 |
| 22年3月期第2四半期 | 15,242 | 0.8 | 1,528 | 63.9 | 1,336 | 25.2 | 799 | 41.3 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 31.66 | — |
| 22年3月期第2四半期 | 34.92 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 40,656 | 31,857 | 76.3 | 1,355.97 |
| 22年3月期 | 40,863 | 31,830 | 75.7 | 1,352.57 |

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 31,011百万円 22年3月期 30,941百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|----------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | — | 7.50 | — | 7.50 | 15.00 |
| 23年3月期 | — | 7.50 | — | — | — |
| 23年3月期 (予想) | — | — | — | 7.50 | 15.00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 32,000 | 3.3 | 2,700 | △5.7 | 2,700 | △9.3 | 1,700 | △7.0 | 74.30 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 22,948,003株 22年3月期 22,948,003株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 77,855株 22年3月期 71,750株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 22,872,466株 22年3月期2Q 22,883,170株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等は添付資料の3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. その他の情報 | 3 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 3 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 3 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (5) セグメント情報 | 8 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、今年度を初年度とする中期経営計画を策定し、テーマを「Create New Values for the Customers」、副題として、「常に新しい価値を創り出し、提供し続ける」と定めました。このテーマのもと、国内外において市場に密着したマーケティング活動や販売体制の強化により、競争優位性の維持向上に努めてまいります。また、製品規格の見直しや生産ラインの効率化、歩留り・良品率の改善等により、品質・コストの両面での国際的な競争力の強化や不採算品の圧縮を行ない、収益性の向上に努めてまいります。

当第2四半期連結累計期間の経営成績については以下のとおりです。

<売上高>

売上高は、血液浄化関連製品や海外向けダイアライザーなどが順調に推移したことにより、前年同期に比べ6億91百万円増の159億34百万円（前年同期比4.5%増）となりました。国内・海外別の売上高につきましては、国内売上高は、前年同期に比べ4億50百万円増の117億97百万円（同4.0%増）、海外売上高は、前年同期に比べ2億40百万円増の41億36百万円（同6.2%増）となりました。

<売上総利益・営業利益>

売上総利益は、合理化等によるコスト低減はあるものの、原燃料の市況影響や為替の影響を受けたことにより、前年同期に比べ54百万円減の53億67百万円（同1.0%減）となりました。なお、売上原価率は、前年同期に比べ1.9ポイント上昇し、66.3%となっております。

また、販売費及び一般管理費は、新人事制度導入による人件費の増加、販売拡大にともなう経費の増加および血液浄化事業の譲受にともなう減価償却費の増加等により、前年同期に比べ1億45百万円増の40億37百万円（同3.7%増）となりました。

これにより、営業利益は、前年同期に比べ1億99百万円減の13億29百万円（同13.0%減）となりました。

<経常利益>

経常利益は、営業利益が減少したことにより、前年同期に比べ1億23百万円減の12億12百万円（同9.3%減）となりました。

<四半期純利益>

その結果、四半期純利益は、前年同期に比べ74百万円減の7億24百万円（同9.4%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①血液及び血管内関連

血液バッグの販売が、海外では増加したものの、国内では減少しました。その結果、売上高は、70億10百万円、セグメント利益は、10億36百万円となりました。

②体外循環関連

血液浄化関連製品および海外向けダイアライザーの販売が増加しました。その結果、売上高は、89億24百万円、セグメント利益は、2億93百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億7百万円減の406億56百万円となりました。

流動資産は、主として受取手形及び売掛金の減少により、21百万円減の235億26百万円となりました。

固定資産は、主として減価償却による無形固定資産の減少および時価評価による投資有価証券の減少により、1億86百万円減の171億29百万円となりました。

流動負債は、主として支払手形及び買掛金の減少により、2億70百万円減の62億66百万円となりました。

固定負債は、主として退職給付引当金の増加により、36百万円増の25億32百万円となりました。

純資産は、主として利益剰余金の増加により、26百万円増の318億57百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は76.3%となり、前連結会計年度末と比べ0.6ポイント増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同期に比べ2億94百万円増の89億1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内容は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、前年同期に比べ1億84百万円増の19億30百万円となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純利益が11億57百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出したキャッシュ・フローは、前年同期に比べ15億21百万円減の8億91百万円となりました。主な内容は、定期預金の払戻による収入が2億80百万円、有形固定資産の取得による支出が12億14百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出したキャッシュ・フローは、前年同期に比べ6百万円増の4億70百万円となりました。主な内容は、長期借入金の返済による支出が2億50百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想については、現状では予想値を修正する状況にはありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

① 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

この変更による営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

② 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

この変更による経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

③ 企業結合に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。

この変更による営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

表示方法の変更

(四半期連結損益計算書)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等」の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 8,994 | 8,749 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,701 | 8,129 |
| 有価証券 | — | 50 |
| 商品及び製品 | 3,669 | 2,920 |
| 仕掛品 | 819 | 817 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,511 | 2,011 |
| その他 | 832 | 871 |
| 貸倒引当金 | △1 | △1 |
| 流動資産合計 | 23,526 | 23,548 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 5,409 | 5,572 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 3,938 | 3,982 |
| その他（純額） | 3,627 | 3,305 |
| 有形固定資産合計 | 12,975 | 12,859 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 288 | 324 |
| 特許等実施権 | 283 | 333 |
| その他 | 339 | 390 |
| 無形固定資産合計 | 910 | 1,048 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,072 | 2,367 |
| その他 | 1,213 | 1,084 |
| 貸倒引当金 | △42 | △43 |
| 投資その他の資産合計 | 3,243 | 3,407 |
| 固定資産合計 | 17,129 | 17,315 |
| 資産合計 | 40,656 | 40,863 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,029 | 3,326 |
| 短期借入金 | — | 28 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 250 | 500 |
| 未払法人税等 | 392 | 186 |
| 引当金 | 279 | 369 |
| その他 | 2,315 | 2,126 |
| 流動負債合計 | 6,266 | 6,537 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 1,861 | 1,844 |
| 負ののれん | 62 | 73 |
| その他 | 608 | 578 |
| 固定負債合計 | 2,532 | 2,495 |
| 負債合計 | 8,799 | 9,033 |

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,642 | 6,642 |
| 資本剰余金 | 6,462 | 6,462 |
| 利益剰余金 | 20,181 | 19,629 |
| 自己株式 | △54 | △51 |
| 株主資本合計 | 33,230 | 32,682 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △93 | 87 |
| 繰延ヘッジ損益 | △0 | △0 |
| 為替換算調整勘定 | △2,125 | △1,827 |
| 評価・換算差額等合計 | △2,219 | △1,740 |
| 少数株主持分 | 845 | 888 |
| 純資産合計 | 31,857 | 31,830 |
| 負債純資産合計 | 40,656 | 40,863 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 15,242 | 15,934 |
| 売上原価 | 9,821 | 10,567 |
| 売上総利益 | 5,421 | 5,367 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,892 | 4,037 |
| 営業利益 | 1,528 | 1,329 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 8 | 6 |
| 受取配当金 | 12 | 11 |
| 負ののれん償却額 | 11 | 11 |
| 持分法による投資利益 | 3 | 34 |
| 作業くず売却収入 | 26 | 27 |
| その他 | 46 | 50 |
| 営業外収益合計 | 109 | 141 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 10 | 7 |
| 減価償却費 | 22 | 1 |
| 為替差損 | 255 | 207 |
| その他 | 13 | 41 |
| 営業外費用合計 | 301 | 258 |
| 経常利益 | 1,336 | 1,212 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1 | 5 |
| 投資有価証券売却益 | — | 1 |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 0 |
| 受取保険金 | 86 | — |
| 契約履行補償引当金戻入益 | 37 | — |
| 特別利益合計 | 125 | 8 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 50 | 5 |
| 投資有価証券評価損 | — | 57 |
| 貸倒引当金繰入額 | 0 | — |
| その他 | 10 | 0 |
| 特別損失合計 | 61 | 63 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,399 | 1,157 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 398 | 407 |
| 過年度法人税等 | 47 | — |
| 法人税等調整額 | 136 | 10 |
| 法人税等合計 | 583 | 418 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | — | 738 |
| 少数株主利益 | 17 | 14 |
| 四半期純利益 | 799 | 724 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,399 | 1,157 |
| 減価償却費 | 913 | 1,205 |
| 有形固定資産除却損 | 50 | 5 |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | △1 | △5 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | — | △1 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 57 |
| 負ののれん償却額 | △11 | △11 |
| 引当金の増減額(△は減少) | △87 | △53 |
| 受取利息及び受取配当金 | △21 | △18 |
| 支払利息 | 10 | 7 |
| 為替差損益(△は益) | 126 | △13 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △3 | △34 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △345 | 370 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 315 | △312 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △5 | △229 |
| その他 | △66 | △27 |
| 小計 | 2,275 | 2,095 |
| 利息及び配当金の受取額 | 40 | 55 |
| 利息の支払額 | △11 | △7 |
| 法人税等の支払額 | △614 | △213 |
| 法人税等の還付額 | 56 | — |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,746 | 1,930 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △320 | △13 |
| 定期預金の払戻による収入 | 240 | 280 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,159 | △1,214 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △118 | △6 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1 | 31 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △63 | — |
| 投資有価証券の売却による収入 | 6 | 54 |
| その他 | 0 | △21 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,412 | △891 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の返済による支出 | — | △27 |
| 長期借入金の返済による支出 | △250 | △250 |
| 自己株式の増減額(△は増加) | △1 | △3 |
| 配当金の支払額 | △171 | △171 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △2 | △1 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △38 | △15 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △463 | △470 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △131 | △57 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △1,260 | 511 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 9,867 | 8,389 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 8,606 | 8,901 |

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間において、当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の医薬品および医療機器を製造販売しているため事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

| | 日本 (百万円) | 米州 (百万円) | 東南アジ ア (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|------------------|-------------|-------------|--------------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 14,332 | 675 | 235 | 15,242 | — | 15,242 |
| (2) セグメント間の内部売上高 | 460 | — | 4,540 | 5,000 | (5,000) | — |
| 計 | 14,792 | 675 | 4,775 | 20,243 | (5,000) | 15,242 |
| 営業利益 | 1,075 | 53 | 222 | 1,351 | 176 | 1,528 |

- (注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
(1) 米 州……………米 国
(2) 東南アジア……………タ イ

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

| | 米州 | 欧州 | アジア・オセ アニア | その他 | 計 |
|-------------------------------|-------|-----|---------------|-----|--------|
| I 海外売上高 (百万円) | 2,305 | 662 | 768 | 159 | 3,895 |
| II 連結売上高 (百万円) | | | | | 15,242 |
| III 連結売上高に占める海外売上高 の割合 (%) | 15.1 | 4.4 | 5.0 | 1.1 | 25.6 |

- (注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 各区分に属する主な内訳は次のとおりであります。
(1) 米 州……………米国、メキシコ 他
(2) 欧 州……………ドイツ、スペイン 他
(3) アジア・オセアニア……………タイ、台湾 他
(4) そ の 他……………トルコ、サウジアラビア 他
3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社および関係会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、定期的に経営成績の検討を行なう対象となっているものであります。

当社グループは、医療機器・医薬品の製造・販売を事業内容としており、「血液及び血管内関連」、「体外循環関連」の2つを報告セグメントとしております。

「血液及び血管内関連」の主要な製品は、血液バッグ・成分採血キット・輸血セット・血管造影用カテーテルなどであり、「体外循環関連」は、ダイアライザー（人工腎臓）・血液回路・AVF針（翼付動静脈針）・血液浄化用フィルター・生理食塩液・人工心肺用回路などであります。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

| | 血液及び血管内関連 (百万円) | 体外循環関連 (百万円) | 合計 (百万円) | 調整額 (百万円) | 四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注) |
|-------------------|--------------------|-----------------|-------------|--------------|-----------------------------------|
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,010 | 8,924 | 15,934 | — | 15,934 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 7,010 | 8,924 | 15,934 | — | 15,934 |
| セグメント利益 | 1,036 | 293 | 1,329 | — | 1,329 |

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 地域に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

売上高

| 米州 (百万円) | 欧州 (百万円) | アジア・オセアニア (百万円) | その他 (百万円) | 計 (百万円) |
|-------------|-------------|--------------------|--------------|------------|
| 2,044 | 795 | 992 | 305 | 4,136 |

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な内訳は次のとおりであります。

- (1) 米 州……………米国、メキシコ 他
- (2) 欧 州……………ドイツ、スペイン 他
- (3) アジア・オセアニア……………タイ、台湾 他
- (4) そ の 他……………トルコ、サウジアラビア 他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。

(参考)

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

| | 血液及び血管 内関連 (百万円) | 体外循環 関連 (百万円) | 合計 (百万円) | 調整額 (百万円) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) |
|-------------------|------------------------|---------------------|-------------|--------------|--------------------------------|
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,187 | 8,055 | 15,242 | — | 15,242 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 7,187 | 8,055 | 15,242 | — | 15,242 |
| セグメント利益 | 1,091 | 436 | 1,528 | — | 1,528 |

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。